

2002年11月号 もうひとつの米国

NI No.351 November 2002

The Other America

<内容>
(本文は英語です)

ツーソンの光と影

年金生活者のオアシス、軍事関連施設や工場、メキシコからの移民。まったく違う顔を併せ持つその町には、どんな米国が存在するのか。

ツーソンの深い溝

先住民であるヒスパニックコミュニティの現状。

ローリングサンダー

米国社会の雰囲気にもみこまれたりせず、米国社会の変革に向け、全米で講演ツアーを行うグループ。

時間泥棒

ウォルマートで働いてもあまり報われることはない。パートとして働き自ら見つけた事を語る。

もうひとつの米国(データ)

不平等、貧困、保健、ドル、刑務所、軍の現状。

自由の夢

黒人民族主義から、新しい社会をイメージする「詩」へと活動を移した人の話。

私達にできる!

労働運動が取り込み始めた「新しい国際主義」の意味。

企業は手を出すな!

ほころびの出ているニューヨークの教育システムに手を出そうと試みる企業と、その進出に抵抗する人々の現状。

米国の偉大な反逆者たち

米国内から批判してきた本当の本物達。

もうひとつの米国もやはり米国だ

米国の民主主義的な正当性がますます危機にさらされている。それに反対を叫ぶ米国人は、ワシントンコンセンサスに立ち向かっていかなければならない。

その他、世界の情勢を伝えるニュースや報告も掲載



典型的な米国を象徴するような場所などというものは存在しない。ワシントン、ウォールストリート、ハリウッド。実はこれらはもっとも米国らしくない場所でもある。

今月のNIは、外部によく知られているような米国のイメージではなく、そこに住んでいる住民以外の目には触れることが無いような米国と人々の姿を探る。

米国人と言えども何ら特別な人間ではなく、他の国の人々と同じような問題を抱え、似たような大きな志を持っている人々もいる。だが、この米国人達こそが、ならず者超大国、すなわち米国に対して行動を起こす時に大きな役割を負う必要がある人々なのだ。

NI Japan No.39 2002年11月号

もうひとつの米国

<内容>
(本文は日本語、一部英語です)

<今月のメインテーマ記事>

「もうひとつの米国

～ツーソンの光と影

(NI本誌p9-13の翻訳)

「もうひとつの米国

～その事実

(NI本誌p18-19の翻訳)



< Reporting from Japan >

「もうひとつの米国」と日本をつなぐ

・放射能と公衆衛生を専門とする科学者であり、またカリフォルニア州バークレー市の環境委員でもあるローレン・モレット氏。彼女が進めてきた日米での平和活動について。

< Contact Points >

在日米軍関連ウェブサイト、書籍、映画の紹介。

< Country Profile >

「世界の国のプロフィール - キリバス」

(NI本誌p36の翻訳)

NI (英語版、A4サイズカラー、約40ページ) と日本編集のNI-Japan(日本語、A4サイズモノクロ、12ページ)をセットでお届けします。

【年間購読(1・2月号は合併号のため年11回発行)】

10,500円(送料、消費税込み)

【お試し用最新号またはバックナンバー】

1,000円(送料、消費税込み)

*ホームページから、購読お申し込みやバックナンバー照会もご利用頂けます。



<お問い合わせ・お申し込み>

有限会社インティリンクス

〒193-0843 東京都八王子市甘里町46-2

Tel / Fax : 0426-29-4863

E-mail : info@ni-japan.com

URL http://www.ni-japan.com/